

ぱれっと

Palette

8月
2026 August
vol.312

今月の表紙写真

岡山市立
浮田小学校の5年生
が足踏み水車に挑戦！
昔の人の苦労を
足で感じながら、
力強く水をくみ上げ
ました。



特集

第26回通常総代会 全議案を可決承認

今月の
折り込み

令和8年度一般果樹苗木注文申込書
令和8年レンゲ・たまねぎ苗注文書

岡山のがんばる農業人をご紹介

農を担う

操南地区 米麦農家

片岡 靖登 さん

10ページ

第26回 通常総代会

全議案を可決承認



各議案を審議する総代

6月29日、おかやま未来ホール(イオンモール岡山)にて第26回通常総代会を開催しました。

総代数490人のうち442人(本人出席152人、書面出席290人)の出席がありました。総代会では「令和7年度事業報告及び剰余金処分案の承認について」「令和8年度事業計画の設定について」「宅地等供給事業実施規程の一部変更について」「経営管理委員、理事、監事の報酬の決定について」の全4議案が審議され、全て原案通り承認されました。次ページからは令和7年度事業報告の要約、主な事業の活動内容と取組結果についてご報告します。



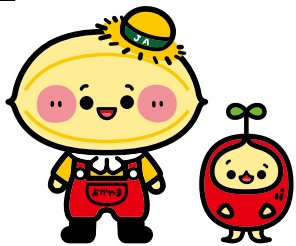
議長の岸本行雄総代(可知)(左)と下方一志総代(玉野)(右)



あいさつをする三宅雅之経営管理委員会会長

令和7年度事業報告 要約版

主な事業の活動内容と取組結果についてご報告させていただきます。



令和7年度は、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標とする「不断の自己改革」の実践に努めるとともに、第36回岡山県JA大会にて再提起された「将来ビジョン2030」の実現に向け、新たに策定した「営農振興計画」と「地域くらし活性化計画」を中心とする「中期計画」の実践初年度として、総合事業機能を発揮し、事業方針に沿った活動に取り組みました。

また、7月には合併25周年を迎え、公式キャラクター「もみー」と「めぶたん」の製作や、「地域ふれあい活動」の実施、さらには各種記念イベントの開催等により、「JAとのつながり強化」や「JAファンづくり」に努めました。

各事業の取組成果は、依然として不安定な国際情勢等によるエネルギー価格の高止まりや、日銀の政策金利の上昇などの影響により、厳しい経営環境ではありましたが、組合員・利用者の皆さまの事業活動に対するご理解・ご協力と、経費見直しに継続して取り組んだ結果、収支面では事業利益、経常利益ともに計画に対して上回る結果となりました。

損益計算書

令和7年4月1日から令和8年3月31日まで

単位:千円

科目	金額	科目	金額
事業総利益	7,603,223	事業外収益	478,947
信用事業総利益	3,697,693	事業外費用	153,626
共済事業総利益	1,991,061	経常利益	927,317
購買事業総利益	592,257	特別利益	30,616
販売事業総利益	513,534	特別損失	80,136
保管事業総利益	80,822	税引前当期利益	877,798
利用事業総利益	558,540	法人税等合計	40,636
宅地等供給事業総利益	183,050	当期剰余金	837,162
旅行事業総利益	3,531	当期首繰越剰余金	337,485
福祉事業総損失	330	リスク管理対応積立金目的取崩額	48,153
農用地利用調整事業総利益	1,402	営農振興対策積立金目的取崩額	16,118
指導事業収支差額	△18,339	土地再評価差額金取崩額	88
事業管理費	7,001,227	当期末処分剰余金	1,239,006
人件費	4,402,018		
業務費	894,085		
諸税負担金	287,891		
施設費	1,348,547		
その他事業管理費	68,686		
事業利益	601,996		

剰余金処分

単位:千円

科目	金額
1.当期末処分剰余金	1,239,006
2.目的積立金取崩額	3,671,000
指導事業強化積立金	3,671,000
3.剰余金処分額	4,409,202
(1)利益準備金	168,000
(2)任意積立金	3,976,757
(うちリスク管理対応積立金)	2,361,413
(うち施設整備強化積立金)	1,530,000
(うち営農振興対策積立金)	16,118
(うち電算情報システム開発積立金)	30,000
(うち宅地等供給事業積立金)	39,226
(3)出資配当金	264,445
4.次期繰越剰余金	500,804

(注)

- 出資配当は年2.5%の割合です。
ただし、出資配当の対象は当組合定款第76条第4項の規定によります。
- 目的積立金取崩額は、既存の目的積立金の整理を行い、多様なリスクへ柔軟に対応するため、対象となった目的積立金のこれまでの積立額を全て取崩し、その全額をリスク管理対応積立金および施設整備強化積立金へ積み立てることによる処理です。
- 次期繰越剰余金には、営農指導、生活・文化改善事業の費用(いわゆる教育情報繰越金)に充てるための繰越額42,000千円が含まれています。
- 損益計算書および剰余金処分の記載金額は、千円未満を四捨五入して表示しています。そのため、内訳金額を合計した金額が合計欄記載の金額と一致しない場合があります。

指導事業

営農活動

「営農振興計画」に基づき、農畜産物の生産振興ならびに営農指導機能の強化・充実を図るとともに、「営農振興支援事業」を活用し、担い手経営体の育成・支援による産地の維持・発展に取り組みました。

① 営農指導

本所・営農センター間の営農活動に関する情報共有と連携を図るとともに、管内農家への訪問活動による営農指導を展開しました。

② 農畜産物の生産振興

米の安定多収生産の確立と農業生産の効率化に向けて、人工衛星による水稻生育状況の画像解析技術を活用した「栽培管理支援システム」の利用方法の確立と効率的運用を図り、スマート農業の普及拡大に取り組みました。

麦では、土壌診断を実施し、高品質・安定生産に向けた生産振興に取り組むとともに、粗タンパク含量向上に向けて施肥指導を実施しました。

野菜では、「営農振興支援事業」を活用し、既存産地の生産面積の維持・拡大を図るとともに、重点振興品目の提案型作付推進による生産拡大に取り組みました。

果樹では、高温対策等の栽培技術確立と計画的な新改植推進により産地規模の維持・拡大に取り組みました。

模の維持・拡大に取り組みました。

③ 担い手の確保・育成および産地の活性化

行政と連携した各種事業に取り組み新規就農者の確保とともに、もも農業塾、ぶどう農業塾をはじめとする各種栽培講習会を通じて、新規栽培者の掘り起こしなど、農業生産基盤の底辺拡大に取り組みました。また、1日農業バイトアプリを活用した労働力の確保による農作業支援を行いました。

生活活動

「豊かで暮らしやすい地域社会の実現」を目指して、女性部との連携により各種生活文化活動や食農教育に取り組みました。

相談活動

税理士による税務相談会や所得税および消費税の確定申告支援を実施するなど、J A岡山青色申告会を基軸とした税務相談活動に取り組みました。

広報活動

広報誌「ぱれっと」による定期的な情報発信や、テレビ番組「笑味ちゃん天気予報」等、様々な媒体を活用し、幅広い層に対して広報活動を展開するとともに、新たに製作した公式キャラクター「もみ」と「めぶたん」を通じ、地域か

ら親しまれるJ Aとして、認知度向上とファンづくりに取り組みました。

信用事業

金融仲介機能を発揮するため、営農資金・ライフプラン資金を中心とした取り組みを深化させ、組合員・利用者の皆さまから信頼され続ける金融機関として、収益性と健全性の確保に努めました。

金融仲介機能の発揮

営農・経済部門との連携により農業経営の課題解決提案を実践し、幅広い農業資金ニーズへの対応を強化するとともに、ライフプランニーズにあわせたらローン商品の提案やキャンペーン活動に取り組みました。

組合員・利用者との「つながり強化」の取り組み

組合員・利用者の皆さまの金融知識やニーズおよび目的に応じた金融商品の提案活動に努めるとともに、年金・ローン・資産活用等の各種相談会を開催しました。

さらに、J AバンクアプリやJ Aカードなどのキャッシュレス決済といった非対面取引の普及拡大や携帯用端末機の活用による外務活動における情報提供の迅速化と提案活動の強化を図り、これら一体的な取り組みにより、

組合員・利用者との「つながり強化」に努めました。

収益性・健全性の確保

金利上昇局面を踏まえ、適正な調達規模とコスト管理を徹底するとともに、デジタルサービスの段階導入により非対面取引の利便性と店舗運営の効率化を図りました。貸出金については、厳正な資産の自己査定の実施により、財務の健全性と安定収益の確保に努めました。

併せて、各種研修会や支所巡回による事務指導を定期的に実施し、不祥事・事務ミス・苦情の未然防止など、信頼される金融機関としての体制強化に努めました。

共済事業

組合員・利用者の皆さまから選ばれ続けるJ A共済を目指し、対面・非対面を織り交ぜた「寄り添う活動」に取り組み、「ひと・いえ・くるま・農業」の万全な保障提供に努めました。

また、健康増進・交通安全・文化支援等の地域貢献活動を通じ、組合員・利用者の皆さまが豊かで安心して暮らすことのできる地域社会づくりに取り組みました。

事業推進活動

組合員・利用者の皆さまを第一に考えた3Q活動・あんしんチェックの実

販売事業

「営農振興計画」に基づき、多様化する実需者ニーズへの対応と重点取引先等との連携強化を図り、農畜産物の安定供給体制の確立と有利販売に努め、農家所得の向上に取り組みました。

保管事業

準低温・低温倉庫に集約保管を行い、倉庫の効率的な運用と適正な保管管理に努めました。

利用事業

大型共同乾燥調製施設

稼働施設の点検整備を行い、効率的な施設運営を図るとともに、施設費圧縮のため、生糞移送等による完全サテライト化を4施設、一部サテライト化を1施設で実施しました。

共同利用施設

集出荷場および選果場施設等の効率的な利用に努めるとともに、育苗施設の有効活用として、水稻苗・野菜苗の生産供給を行いました。

農産物加工施設

大豆テンペ・味噌・米粉パン・惣菜等、地元の農産物を生かした加工品を

管理監査

コンプライアンス・プログラムおよび不祥事再発防止策の実践により、内部統制の確立と不祥事再発防止に取り組むとともに、役職員のコンプライアンス意識の向上を図りました。

また、内部けん制の有効性に重点を置いた内部監査を実施し、事務処理の適正化に取り組みました。

組合所有施設については、施設整備計画に基づき、支所の改修工事等を行いました。

さらに、次世代に対する組合員加入ならびに地域住民等への准組合員加入推進に取り組みました。



本記事では概略をご報告させていただきました。詳細については、各支所・営農センターへ備え置いております【通常総代会資料】または、J A岡山ホームページにて公開しております【ディスクロージャー資料】をご確認ください。

農を担う

生まれ育った
田園風景を次世代に俺がやうなまや
誰がやるー！操南地区
米麦農家かた おか やす と
片岡 靖登さん

昭和47年生まれ。

◎中央里海米生産部会、◎青壮年部に所属。

母、妻、子ども1人の4人家族。

片岡農産(株)を経営。正社員2人のほか、
農繁期にはアルバイトを雇い経営をしている。好きな「釣り」を楽しみたいが、
忙しくてなかなか行けないのが現状。作業前の入念な打ち合わせ。
農作業は
チームワークですね！

代々続く農家を終わりにしたくない
という思いから「今、自分がやらな
ければ」と決心して、岡山に帰り就農
しました。

地域の農業に携わり、
田園風景を守りたい

農業を始めてからは？

就農した時は約20畝の作付面積で
した。子どもの頃、父の仕事を見てい
ましたが、いざ自分がすると色々大変
でした。父のアドバイスがあったから
こそ、ここまで出来たと思います。

地域の農業に携わり、田園風景を
守りたいという思いから、高齢で離農
される方の田んぼを任せたり、耕作
放棄地の管理をしたりと受託作業が
年々増え、平成8年に片岡農産有限
会社として法人化しました。

今は水稲を40畝、麦20畝を作付け
しています。「朝日」「アケボノ」「こ
まる」といった品種や、酒米の「雄町」
「山田錦」、また昨年から「里海米」
にも取り組んでいます。環境に配慮し
た、海と山をつなぐ循環型農業に興
味を持ったことがきっかけです。

瀬戸内海で育ったカキ殻を、土壌改
良材として田んぼに施用します。カキ
殻に含まれた豊富なミネラルやカル

シウムが根の張りを良くし、おいしい
お米になると思います。

日々の仕事で楽しいことは？

農業には多くの作業工程があり、
どれをとっても重要な仕事で、その一
つひとつを成し遂げることで、毎回達
成感を味わえることです。

代かきをして、表面をきれいに平ら
に仕上げたり、予定通りに田植えが
できたりと、自分が決めた計画が達
成できた時の喜びや充実感が次のモ
チベーションになり、また頑張ろうと
思います。そして、最後に収穫を迎え
た時には、大きな喜びを実感します。

人を育て、
農業を継続できる環境を

今後の抱負は？

就農してから30年以上になりました。
今は、私が農業を始めた年と同じ
くらいの若い人も働いています。若い
人が農業に携わり、地域の農業を守
り、継続してもらいたいと思います。
今働いている人の中には、野菜など
の園芸品目を勉強してきた人材もい
るので、米麦以外の作物の栽培も考え
ています。そこから雇用が生まれ、農
業をやってみたいという人の受け皿



「若い人こそ農業をしてほしい」と話す片岡さん

として、人を育てていきたいです。
自分が生まれ育った農地を守り、い
つか、良い形で次にバトンを渡すこと
ができればと思っています。

聞き手…JA岡山広報担当



昨年、新築した農業用
倉庫。乾燥調製から
梱すりまで作業時間の
短縮と省力化で仕事の
効率が大幅アップ。



人が一番。20代の若手スタッフから熟練経験者まで。
農業の楽しさや、やりがいと一緒に分かち合う。



楽しい

家庭園芸

お気軽に
お問い合わせ
ください
営農部指導課
☎086(225)3224

カブはもっとも
古い野菜の
一つです

営農部指導課 岸野 真美



野菜

カブ

カブの栽培について

カブは、日本ではかなり古くから栽培されており、各地で独特の色や形を持つ品種に分化し、地方野菜として栽培されているものもあります。

種をまいてから収穫までの期間が短いので、家庭菜園に向いた野菜で、サラダや浅漬、煮物やスープなど色々な料理に利用されます。小カブ、中カブ、大カブ等、それぞれ品種特性に適した大きさを収穫しましょう。

生育適温は15℃～20℃で、比較的冷涼な気候を好みます。耐暑性は弱く25℃以上の高温では根部の肥大が悪く、30℃以上の高温では発芽が著しく悪くなります。

畑の準備

根菜類であるカブは、土壌水分の急な変化が玉割れの原因となるので、土壌水分が保持できる有機質に富んだ排水性や保水性に優れた条件の土を作るため、早めに準備をしておきましょう。

種まきの1カ月前までに完熟堆肥を10平方メートルあたり20kg、苦土セルカ2号等を1kg施用し、深く耕しておきます。

また、基肥は定植の1週間前には10平方メートルあたり化成肥料（JA岡山専用有機肥料等）を1.5kg施し、土とよく混和しておきます。

播種のポイント

秋播き栽培の播種は、8月下旬～9月が適期となります（資料1）。

最も身近な野生ラン（資料6）

ひそかな愛好者が意外と多く、草地や芝の中にいつの間にか現れることの多いネジバナについて。

雑草のように身近でかわいいことから、日本人の生活に密着してきた野草です。

「陸奥のしのぶもぢずり誰ゆゑに乱れ初めにしわれならなく」と百人一首にも（モジブリは別称）。

つまらない雑草扱いされることもありですが、エビネやセッコクなどとともに代表的な野生ランの一種、極小の一輪は立派なランの花です。

花言葉は「思慕」悩ましく、らせん状に着く花から受ける印象なのか、万葉集にある思慕の心情を詠んだ短歌がもたらしたといわれます。

この花の特性（資料7）

日当たりの良い、適度に水気を帯びた草地を好んで生えます。耐暑性、耐寒性もあり、九州から北海道まで自生があります。

可憐な地上部に似合わず、たくましい塊根がありますが、発芽にも生育にも特定の菌が必要とされます。

種類

ネジバナは6～7月に咲く花が、緩やかにねじれるもの、強くねじれるもの、右ひねり、左ひねり、そしてピンク以外に白花もあります。しかし、そのような変異があっても一種のネジバナという植物です。そして奄美大島以南の島々や台湾、中国南部にはナンゴクネジバナ、屋久島にはヤクシマネジバナがあります。さらに、ネジバナと自生地が重なり、9～10月開花のアキネジバナがあります。

暑さと乾燥の激しい時期の種まきは、適度に土壌水分がある状態で播種すること、播種後にクワの底等でしっかりと鎮圧し、一斉に発芽させることが大切です。播種後に土壌水分が不足すると発芽が遅れたり発芽むらが生じるので、こまめに灌水したり、寒冷紗等をトンネル掛けして遮光し、気温・地温を下げます。被覆期間は30日程度を目安として、徐々に慣らしながら取り除きます。

大カブの栽培

大カブは、畝幅120cm・高さ15cmの畝を作り、条間30cmの2条チドリ植えとし、株間30cm程度の間隔で1カ所に3～4粒ずつ播種します（資料2）。

1回目の間引きは本葉2～3枚の頃、葉が触れ合わない程度に間引き、株元に土を寄せます。2回目の間引きは本葉が4～5枚の頃、生育が中くらいのを

1株残します。

この時に、追肥を10平方メートルあたり化成肥料（JA岡山専用有機肥料等）300g程度施用し、除草を兼ねて中耕し土寄せします。

また、1回目の追肥から20日ほど経った頃に、2回目の追肥を同様に400g程度施用し土寄せします。

土寄せは株元を固定し、根部の肥大を促進させます。

小カブ・中カブの栽培

小カブ・中カブでは、畝幅100cm・高さ15cmの畝に、条間15～20cmの2～3条植えとして条播きにします（資料3）。

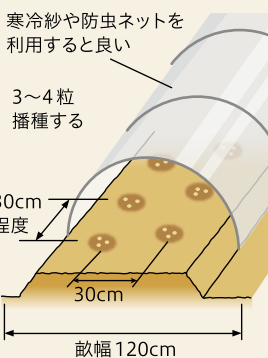
1回目の間引きは発芽が揃った時、混み合ったところを間引きします。2回目は本葉1～2枚の時に生育の悪いものを間引き、株間4～5cm程度にします。最後は本葉が3～4枚の時に、株間

資料1 秋播き栽培 作型の目安

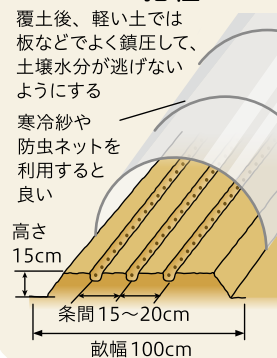
	5	6	7	8	9	10	11	12
大カブ				←--→				
小カブ・中カブ				←--→				

播種時期 ←--→ 収穫時期

資料2 大カブの播種



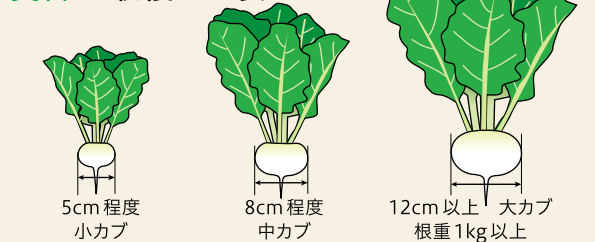
資料3 小カブ・中カブの播種



資料4 小カブ・中カブの間引き



資料5 収穫の目安



10～12cmにします（資料4）。

小カブ・中カブは生育期間が短いので、基肥を主体として追肥はしませんが、間引きの時に株元に土寄せを行います。

灌水

カブは乾燥すると生育が遅れ、玉太りが悪くなるため、適度な土壌水分を保つことが大切です。土が乾き過ぎた時に一度に多量の灌水を行うと、カブの根部が割れてくるので気を付けます。

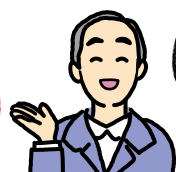
収穫

播種から40～50日を目安に、小カブであれば直径5cm程度、中カブは8cm程度で収穫します（資料5）。

大カブは播種から2～3カ月を目安に、12～15cm程度で収穫をします。収穫が遅れると「す入り」になりやすいので、品種特性をよく見て、適期収穫を心がけましょう。

花き

ネジバナ



ひっそりと
咲いたネジバナ...
8月には結実
します♪

営農部指導課 中川 雄一

苗の入手（植え付け）

播種からの育苗が難しいことから、苗を購入するのが一番確実です。植え付け（株分けも同様）は3～4月が最適。雑草地から採取することもできますが、花のない株を見つけるのは難しいと思います。もし見つけることができた根を切らないように、大きめに土ごと掘り取って、乾かさないうちに植えます。

栽培（資料7）

そして、それまでネジバナ一種と考えられていたところ、日本の研究者が4～5月に開花するものがあることに着目、全国調査を行い、新種「ハチジヨウネジバナ」を確認、2023年に発表しました。身近にありながら新種と解明されたことは、熱心に野草に向き合えば新発見があるとの期待を感じさせます。

ゴムの取り木のその後（資料8）

5月号で紹介したゴムの取り木です。記事作成のため、3月中旬に作業したのですが、2週間後にはミズゴケの周囲に発根が確認できました。

その後気温の上昇とともに、ミズゴ

ると、分解していった段ボールの効果で発芽するという「段ボール播き」というのが野生ラン愛好家の間で行われるそうです。なんでもない用土に播くより良かったという例もあるようですが、結果が不安定で、発芽の理由も曖昧です。播種用土に、ランが生えていた土を細かくして薄く掛けるという解説もあり、こちらの方がより意味があるかもしれません。

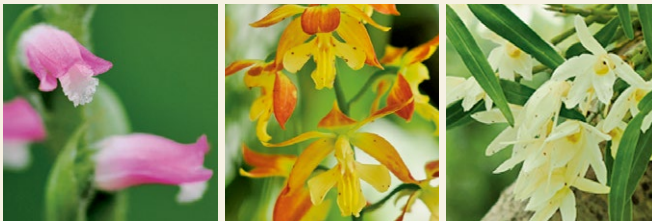
ケも乾きやすくなり、ミズゴケへの給水を5回ほど行い、5月30日に切り離しました。

結果、少し長く置きすぎたようで、発根後に傷み始めた根がありました。

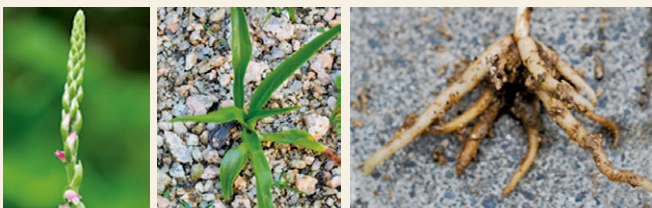
それでも、立派な苗ができ、2週間後には切った下の節から小さな角状の芽が伸び始めました。

元の株は、他の枝も大きくなり、4～6月にかけて続いている新葉の展開が固まったら、再度取り木をする状態になっています。

資料6 ネジバナ、キエビネ、セッコク



資料7 ネジバナの花穂(蕾)、花茎が伸びる前の株、塊根



資料8 ゴムの取り木、その後

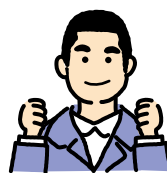


取り木作業1カ月後、新根が巻いたミズゴケ

切り取った新苗

切った下の節から伸び出した新芽

展葉が続く柔らかな新梢



8月は
夏果実の収穫
時期です！

営農部指導課 祇園 将人

8月も夏果実の収穫時期になります。ブドウ、モモ、梨、イチジク等の収穫を適時行いましょう。夏の果樹・野菜等の収穫は、果実温度の低い時間帯に行うと日持ちが良いので、収穫はなるべく朝（早朝）に行いましょう。収穫がまだのものは引き続き病害虫防除等作業を行いましう。

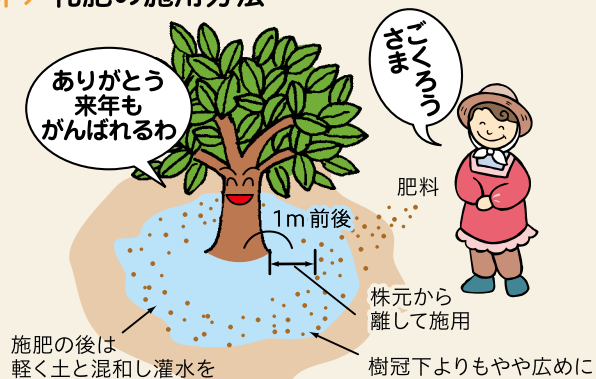
果樹は、樹木のため、野菜と違い収穫が終わっても来年・再来年へと続いていきます。収穫前は足しげく通っていた果樹園も、収穫が終わると足が遠のく、という話をよく聞きますが、まず収穫が終わると、今年もありがとう、という意味合いの礼肥を行います（資料9）。施用する肥料は即効性のヨーロッパ化成S604等を使用しましょう。その後も乾燥が続くようなら定期的に灌水を行います。収穫後の樹木は、健全な葉をつけていることで光合成を行い、来年への養分を蓄える時期となります。よく観察しながら、発生があるようなら病害虫の防除も行いましょう。

ブドウの管理

トンネル被覆のピオーネは、県南部では例年、盆明けが収穫期になります。糖度・着色を確認してから収穫しましょう。（資料10）のとおり、房先の糖度が低いので房先で糖度があるか確認し、食べてみて酸味の確認も行いましょう。早朝収穫する場合は、前日の明るい時間帯に畑でよく着色しているピオーネを確認し、マジック等で掛袋に印をしておくのも良いです。

トンネル栽培のシャインマスカットの収

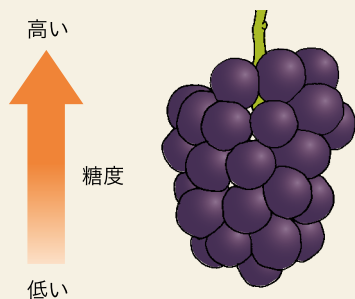
資料9 礼肥の施用方法



収穫時期は9月になってからです。よく枝が伸びる品種なので、果粒軟化期以降から、枝管理を行いましょう（資料11）。枝葉が茂りすぎると糖度が上がりにくいので注意します。ただし、直射日光が当たらずすぎると果実が日焼けするので、やりすぎないように半月に1回くらいのペースで枝管理を行いましう。

また、ピオーネやシャインマスカット等若木を植えて今枝を伸ばしている場合（まだ成木になっていない、伸ばしたい所まで伸びていない）は、8月上旬には伸びている枝の先端を切除します。ここで一旦伸びるのを止めることで、現在伸びている枝の充実を図ることができます。若木がある場合には忘れないようにしましょう。

資料10 ブドウの糖度上昇

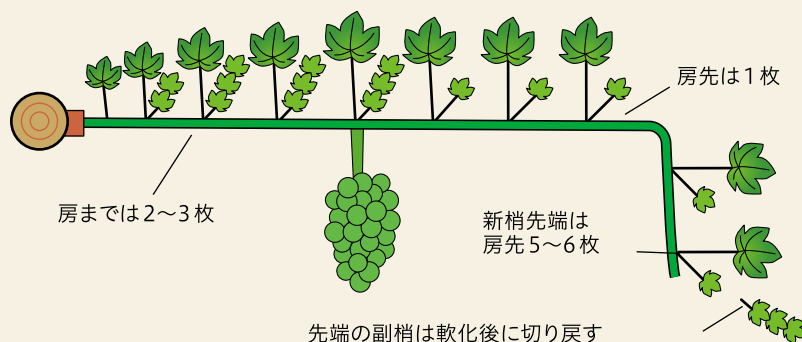


7～8月がモモの収穫時期です。取り遅れないように適期収穫をしましょう。収穫後、枝葉をよく確認してみましよう。モモハモグリガ、カイガラムシ、せん孔細菌病の被害は無いでしょうか。この時期発生しやすい病害虫です。収穫後も定期的な防除を行い、健全な樹勢を保ちましよう。

また、8月下旬から9月上旬がモモの夏秋せん定時期になります。メインのせん定は冬季ですが、徒長枝が多く発生しているような箇所があれば、基部を10程度残して切除します。これをしないまま残しておく、太く長大な徒長枝になり、冬季のせん定で全部切除してしまうと切除部周辺の枯れこみや樹勢低下につながってしまいます。あくまでも補助的な夏秋せん定ですが気になる箇所があれば行いましよう。

モモの管理

資料11 副梢の摘芯（シャインマスカット）



8月下旬には幸水梨の収穫が始まりますが、新高・愛宕梨の収穫はまだ先になります。8月に乾燥しすぎると、それらの梨の果実肥大が劣るので、天気予報等を確認しながら灌水を行いましう。近年夏が高温で起こる生理障害の煮え果等の対策にも灌水は有効なので、1週間間隔くらいで灌水しましよう。

梨の管理

沖田営農センター今月の推し!

コマツナ
を使って

コマツナたっぷり! 和風ガパオライス



©2017 JA-KYOSAI

材 料 (2人分)

コマツナ	150g
ニンニク	1片
鷹の爪	2本
シソ	4~5枚
鶏ひき肉(むね)	200g
サラダ油	大さじ1
オイスターソース	小さじ2
醤油(こいくち)	小さじ1
砂糖	小さじ2
顆粒鶏ガラスープの素	小さじ1
塩・粗びきこしょう	適量
ごはん	適量
目玉焼き	2枚

作り方

- ① コマツナは根元を切り落としてよく洗い、みじん切りにする。ニンニクは皮を剥いてみじん切りに、鷹の爪は種を取り除いて輪切りに、シソは千切りにする。
- ② フライパンにサラダ油を引き、ニンニクと鷹の爪を中火で炒める。香りが立ってきたら鶏ひき肉を加え、木べらでくずしながら炒める。
- ③ 鶏ひき肉に火が通ったらコマツナとAを加え、強火で水分がなくなるまで炒める。
- ④ 塩と粗びきこしょうで味を調え、火を止める。
- ⑤ 器にご飯を盛り、④をかけ、目玉焼きとシソをトッピングしたら完成!

「ガパオ」とは
ホーリーバジルという
爽やかな香りのハーブのこと。
今回は、身近なシソを使った
ガパオライスのご紹介です♪

point

お醤油の代わりにナンプラーを
少量使うと、より本格的な味わいに!

編集後記

あぐろぐらむ



子どもたちが各地で農業体験!!

今月号は、タマネギ収穫や表紙の足踏み水車など、子どもたちの元気な姿をたくさん紹介しています。取材を担当した職員も、生き生きとした表情に撮影の手が止まらなかったようです。

私も興隆小学校5年生の田植え授業に同行しましたが、最初は泥を怖がっていた子たちが、生き物を見つけたり、泥の感触を楽しんだり、夢中で田んぼに入っていく姿に元気をもらいました。私も負けじとカメラを構え、夢中で撮影していたら、いつの間にか顔に泥が!鏡を見て思わず笑ってしまいました。誌面に載せきれなかった田植え体験や農業学習の様子は、横のQRコードからぜひ覗いてみてくださいね。みんなの頑張りを一緒に見守っていただけると嬉しいです。

編集担当 弘末彩香



公式ホームページ



オンラインショップ
はなやか
オンライン



公式インスタ
JAKHAYAMA.OFFICIAL



公式X



公式
YouTube



広報誌「ぱれっと」意味

水彩画や油絵を描くときに絵具をまぜあわせて色をつくる板のこと。特色ある地域の様々な情報をうまく調和させながら、地域と共に歩むという願いがこめられています。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

JA岡山は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。